

すぎ うら ひ すい 杉浦非水

(1876-1965)は日本の商業デザインの近代化に大きく貢献した人物です。明治41年(1908)から三越呉服店(後に三越百貨店)図案部主任をつとめ、同店の広告デザインを一手に担ったほか、幅広い分野のポスター、雑誌の表紙、本の装幀なども数多く手がけました。明治時代末期から昭和時代中期のデザインをリードした非水の華やかでモダンなデザインは、現在も私たちを魅了し続けています。本展では初期から晩年に至る非水の仕事を紹介すると同時に、交友のあった画家の作品や非水が収集した資料の展示により、その全貌をふり返ります。 前期:7月3日(土)▶8月2日(月) / 後期:8月4日(水)▶30日(月) ※会期中、一部作品の展示替えがあります。



1「三越呉服店 新館落成」大正3年(1914) / 2「非水百花譜」[椿] 大正9-11年(1920-22) 島根県立石見美術館蔵 / 3「ツウリスト」第十八号 大正5年(1916) / 4「非水創作図案集」大正15年(1926) / 5「みつこしタイムス」第8巻第5号 明治43年(1910) / 6「現代日本文学全集 第十一編 正岡子規集」(並装版) 昭和3年(1928) 個人蔵 ※所蔵の記載がないものはすべて愛媛県美術館蔵

SUGIURA HISUI Epoch-Making Modern Design



(非水図案絵葉書)(部分)
大正4-5年(1915-16)頃

◎関連プログラム

記念講演会

「杉浦非水が目指したもの:その生涯と仕事」

7月24日(土) 14:00~15:30

[会場] 講義室 聴講無料 / 当日先着25名 ※13:30より受付

[講師] 長井健(愛媛県美術館 専門学芸員)

ギャラリートーク(学芸員による作品解説)

7月3日(土)、18日(日)、8月1日(日)、29日(日) 14:00~15:00

[会場] 展示室D 参加無料 / 当日先着10名 ※13:30より受付

(企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要)

MUSEUM THEATER Vol.15

「名画をいろいろ話芸と音楽」vol.9

—夢声と非水の時代—

徳川夢声没後50年記念特別企画の一環として、非水作品や同時代の映画、活弁と生演奏でいろいろステージプログラムを開催。

8月21日(土) [会場] グラントワ小ホール

[出演] 坂本頼光(活動写真弁士)、鈴木広志(サクソ)、大口俊輔(ピアノ)、小林武文(パーカッション)

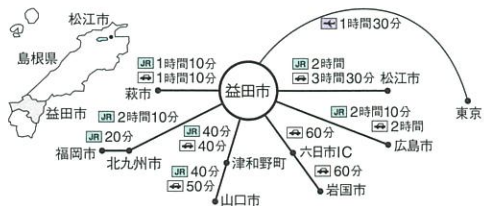
※上演時間等の詳細は、後日グラントワ公式ホームページ等で発表します。

杉浦非水の見た島根・石見

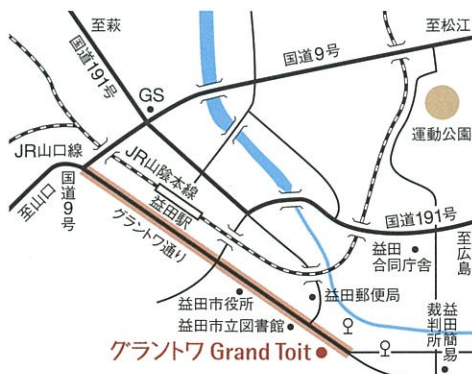
非水は明治37年から翌年にかけて、島根県第二中学校(現在の島根県立浜田高等学校)で図画の教員をしていました。当時の風景写生を含む島根時代のスケッチブックや、雑誌に掲載された口絵により、島根時代の活動も紹介します。



《画帖(島根時代)》より「壺ヶ浦」 明治37年(1904)



●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関連プログラムは定員を通常の半分にしています。●美術館の入館の際はマスクの着用、入室前の検温、緊急連絡先の記入などをお願いしています。●施設の開館状況、展覧会の会期、関連プログラムなどが変更・中止になる可能性があります。ご来館の前には、グラントワホームページにて最新の情報をご確認ください。



交通案内
石見交通バス「グラントワ前」下車 徒歩1分
JR 益田駅から徒歩15分
萩・石見空港からJR 益田駅まで連絡バス約15分
浜田自動車道浜田ICから自動車約50分
JR 新山口駅から益田駅まで特急約90分
◎駐車場あります(約240台・無料)
※ただし土日祝などイベント開催時は駐車場の混雑が予想されます。

島根県立石見美術館

〒698-0022 島根県益田市有明町5-15「グラントワ」内
TEL 0856-31-1860(代表) FAX 0856-31-1884(代表)
E-mail: zaidan@grandtoit.jp http://www.grandtoit.jp

次回企画展

河井寛次郎と島根の民藝
9月11日(土)~11月1日(月)